

# つなぐな がれ 広がれ

## NPOの輪

〈市民公益活動団体リレートーク⑫〉

### 子どもの未来を育てる「群」の会

子ども会活動を継続してサポートし、子どもたちの未来を育み、地域の活性化につなげていきたい」と語るのは、子どもの未来を育てる「群」の会の佐藤和雪会長です。

同会は水沢区を中心に、子ども会活動や寺子屋事業の指導援助、ジュニアリーダー（※）の養成など、子どもの育成支援を行っています。一泊二日で開催する防災キャンプはその一環で、ことしも9月に実施しました。

会が設立される以前、子ども会のサポートは子ども会育成会が担ってきました。しかし育成会は、役員の負担が大きく、交代も多いため、事業の継続的な実施が難しいという問題点がありました。そこで、子ども会を支援する専門指導者研修を受講※ジュニアリーダー…子ども会活動のサポートを中心に地域活動を行う中高生

した19人で、61年4月、自主的に「水沢市子ども会・育成会指導者『群』の会」を発足。以降、子ども会育成会のサポート役として活動を展開してきました。

会が転機を迎えたのは平成14年。設立17年目を迎え、年月の経過とともに発足当時の熱意が冷めてきたのか、活動する人が固定されてきました。また、新規に入会する人も減少傾向に。15年、この問題を解決しようと、会は「群の会」を考えるプロジェクトを立ち上げました。会則を変更し、一般の人にも親しみやすいように現在の名称に変更。会の活動を積極的にPRするなどの対策を講じました。この対策が功を奏し、少しずつ会員は増え続け、会の活動は活性化しました。現在は50人ほど

ジュニアリーダーたちは「寺子屋」で活躍



の会員が活動しています。寺子屋などに参加した小学生は、そのときに指導してくれたジュニアリーダーに憧れ、中高生ともなってもジュニアリーダーとして活動に加わる場面が少なくありません。憧れの先輩リーダーに近づこうと、後輩リーダーは努力を重ね、さらにその姿に小学生たちが憧れる。同会の醍醐味は、この素晴らしい子どもたちの連鎖をサポートできることです。会は、成長していく子どもたちを間近で見守り、さらなる子どもたちの成長を応援しようと、今日も活動を続けます。



ことしも2回目となる「群」の会が主催する防災キャンプ

### interview



子どもの未来を育てる「群」の会 会長

佐藤 和雪さん (55)

この会の活動は、仲間づくりをしながら子どもの成長を支えていくもので、人づくり、未来づくりへとつながります。活動を通じて、子どもたちやジュニアリーダーたちの社会性が育っていく過程を目の当たりにできることに達成感を感じます。

活動は水沢区が中心ですが、今後は区を越えて子どもたちの育成支援を続けたいと思います。



水沢商業高校商業科1年 ジュニアリーダー jump 役員

佐藤 絢香さん (15)

中学2年の夏から、ジュニアリーダーとして、防災キャンプなどに参加しています。学校や学年、地域が違う人たちと接して、考え方が広がったり、自分の成長を感じることができたり、良い経験になっています。

先輩リーダーはやはり大人で、しっかりしているので、先輩のように私もさらに成長したいです。

## NPO 伝言板

市内のNPO活動をお知らせします。情報の掲載を希望する場合は、市民活動支援センター（☎011-4200）までお問い合わせください。

### ●親子のふれあいイベント

日時：10月30日(日)午前10時～正午  
場所：市民活動支援センター  
内容：本格的な「ダイナミック・段ボールハウス」を作ります  
対象：子育て中の親と子ども  
参加料：無料  
申込期限：10月28日(金)  
その他：要申込（当日参加は不可）  
問い合わせ・申込先：特定非営利活動法人奥州・いわてNPOネット（市民活動支援センター☎011-4200）

### ●みんなで支える地域の医療連携交流会

日時：11月6日(日)午後1時半～3時半  
場所：北上市文化交流会館（さくらホール）  
内容：医師不足という地域医療の現状を踏まえ、住民の適正受診を啓発することを目的とした交流会です  
①基調講演「橋をかけよう～NPO法人地域医療を育てる会の取り組み」NPO法人地域医療を育てる会・藤本晴枝理事長  
②事例発表ほか  
参加料：無料  
申込期限：11月5日(土)  
問い合わせ・申込先：特定非営利活動法人奥州・いわてNPOネット（市民活動支援センター☎011-4200）

NPOとは…市民公益活動団体のこと。NPO法人やボランティア団体など「公益的な活動を、自発的に継続して行う民間非営利組織」の総称です